

神奈川県立保健福祉大学 研究データ管理・公開ポリシー

令和7年4月1日

神奈川県立保健福祉大学（以下「本学」という）は、対象となる「その人」が「その人」らしく生きられるように専門職同士が連携して、誰もが大切にされる社会を目指し、人々とともに幸福を追求していこうとする「ヒューマンサービス」をミッションとし、人材育成、教育、研究活動、地域貢献活動を行っています。

本学は、上記使命を実現し、保健・医療・福祉の向上を目指して研究成果を社会実装させる実践的な研究活動と保健・医療・福祉にイノベーションを起こす研究活動を推進するため、研究データを適切に管理し、公開・利活用することを目的とし、神奈川県立保健福祉大学 研究データ管理・公開ポリシー（以下「本ポリシー」という。）を以下のとおり定める。

（研究者の定義）

1. 本ポリシーにおける「研究者」とは、本学において研究活動を行っている全ての者をいう。

（研究データの定義）

2. 本ポリシーにおける「研究データ」とは、本学における研究活動の過程で研究者によって収集又は生成された情報をいう。

（研究者責務）

3. 研究者は、研究データの管理を行う責務を有するとともに、その法的及び倫理的要件、契約等に従って研究データ管理を実施することに努める。また、自らが管理する研究データについて、その価値や研究分野の特性等を適宜検討しながら、公開等の手段で利活用を促進することに努める。

（大学としての責務）

4. 本学は、研究データの管理、保存及び利活用を推進するための環境を整え、支援する。

（その他）

5. 社会や学術状況の変化に応じて、適宜本ポリシーの見直しを行うものとする。